

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		現代史概論 ナチズムを中心に Introduction to Modern History: focus on National Socialism					担当者所属 職名・氏名		人文科学研究所 准教授 藤原 辰史		
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		歴史・文明(各論)			使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	水2		配当学年	全回生		対象学生	全学向	
【授業の概要・目的】											
ナチズムの運動、政治、文化、経済、戦争、ホロコーストなどに焦点を当てながら、現代史の諸問題について考える。第一次世界大戦を起点として始まる「現代」は、ドイツにおけるナチズムの歴史のなかで、その矛盾を爆発させたといえる。大衆操作、大量殺戮、生の管理、など、ナチズムを特徴付ける諸現象は、まさに現代の典型的な諸現象である。つまり、ナチズムをみつめることは、現代史の深層をみつめることであり、いま、私たちが生きている時代をみつめることでもある。											
【到達目標】											
・現代史について考える枠組みを構築する。 ・現代史の大まかな流れを知る。 ・ナチズムについて基本的な事実を知る。											
【授業計画と内容】											
1 「現代」とはなにか 2 現代史の概観 3 第一次世界大戦とナチス：飢え 4 第一次世界大戦とナチス：民衆 5 ナチスのかたち 6 ヒトラーについて 7 ゲッベルスについて 8 ナチスの収穫感謝祭 9 ナチスの文化：絵画を中心に 10 台所からみたナチス 11 食と農からみたナチス 12 暴力の問題 13 アウシュヴィッツ 14 まとめ：ナチズムとは、現代とは フィードバック方法は別途連絡します。											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点】											
学期末のレポート											
----- 現代史概論 ナチズムを中心に(2)へ続く -----											

現代史概論 ナチズムを中心に(2)

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学修 (予習・復習) 等]

講義中に勧めた本を読む。

[その他 (オフィスアワー等)]